

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



JAN.2023

1

No.735

あけまして
おめでとう
ございます



◎上津野高木神社の^{こま}狛うさぎ

上津野地区に鎮座する高木神社には、^{こま}狛犬に加え^{こま}狛うさぎがいます。理由ははっきりと分かりませんが、元禄期かそれ以前の頃、上津野地区で赤痢が流行し多くの死者が出たときに病魔退散のため祭りをし、万年願の行事として9月卯の日に高木神社で取った相撲を「卯の相撲」と言い、このことから高木神社に狛うさぎがいるのではとされています。



明けまして
おめでとうございます

依然、新型コロナウイルス感染症は収まりそうもありません。人類の英知を傾注し、抑えながらも共存しながら進んでいかなければなりません。2023年卯年正月、団らんの話題として、ファミリーヒストリーならぬ「そだまちヒストリー」の内、「英彦山がらがら」と銅鳥居の「扁額英彦山」を、私なりに追ってみました。慶雲2年（西暦705年）1月19日、太宰府での大風による被害が朝廷に報告されています。

4月30日には、全国が飢饉のため、当年の出挙の利息分と、庸を半分にすることが文武天皇の命で発せられています。税金の免除です。現在、消費税を減税しろとの主張がありますが、今始まったことでは無いようです。この年、日照り飢饉は収まらず、文武天皇は彦山に使いを出して祈願されました。霊験あらたかだったのか、文武天皇は、そのお礼に鈴を奉納されたことです。それが基で彦山では、鈴を土で複製して参拝者に分け与えたのが、英彦山がらがらの始まりとされています。

1300年以上その歴史は連続と引き継がれ、英彦山がらがらは日本三大土鈴と称され、門口につるしたり、田の中に埋めたりし、厄除け・招福、虫除けとして今なお地域では飾られています。

2023年を迎えた今、世界情勢や疫病（新型コロナウイルス感染症）も、依然世界・日本、そして我々の生活に多大な影響を与えています。予防接種、マスク・手洗い等予防措置と共に手元に「英彦山がらがら」も置いて見るのも一興ではないかと思つた次第です。

慶雲から1000年近くを経た1700年代の享保年間。8代將軍徳川吉宗、暴れん坊將軍の時代でも、飢饉等で大変な世の中でもあったようです。「日子」が「彦」に改められ、この時代霊元法皇の院宣により「英」の字を賜り「英彦山」になった年でもあります。享保14年（1729年）の事でした。

その扁額の「英彦山」の字も、有栖川流書道と言われ、霊元天皇から有栖川宮の第五代職仁親王によら

て流派として創始されたと言われています。流派を辿っていくと高松宮宣仁親王と婚姻なされた喜久子さまが独学で学び、常陸宮華子さまに教え、昭和の後期に礼宮さま（現秋篠宮文仁皇嗣）が、宣仁親王のよいうな字が書きたいと申し出たことから、宣仁親王が喜久子さまに習わせるようにさせたと言われています。

歴史は巡ると言われますが、その後300年近くたった今、時代は大変な世の中です。このように歴史を見てくると、節目には彦山・添田町が注目され、何かしらのアクションがあつています。

まさしく今行っている「添田町のまちづくり」変革が、危機後に良い機会（チャンス）をもたらすのではないかと思っています。その為にも頑張つていきます。

どうか皆さんも、2023年新しい年の初めに当たって、健康に留意し、これからの1年持てる力を大切に頑張つていきましょう。

年頭にあたり、皆さまと共に輝かしい明日を願つて、ご挨拶とさせていただきます。



年頭のごあいさつ

謹賀新年

添田町長 寺西 明男

Photo: 第26回添田町フォトコンテスト インスタ部門入選作品「高原の秋」



↑ 選挙開票の様子 (7月17日)



↑ 1年間の登山の安全を祈願 (5月29日)



↑ 見守りサービスの協定を締結 (4月25日)



↑ 111人が大人の仲間入り (1月9日)

26日／庄地区彦山川川づくり懇談会清掃活動
26日／eスポーツ体験会



27日／第61回子ども会球技大会
29日／第52回金婚式
30日／町道英彦山線 (英彦山神宮参道) 修景整備工事完工

12月 December

3日／第38回少年の主張大会
4日／福岡県の庭園に行こう！「英彦山庭園の魅力」(第2回)



7日／第4回添田町議会定例会(～9日)
16日／早生樹(センダン)植樹祭2022
16日／BRT駅周辺のにぎわいづくり意見交換会(～17日)
17日／男女共同参画推進セミナー「LG-BT講座」
28日／消防団歳末警戒

↓ 優勝は上中元寺 (11月27日)



↓ 火災を想定した消火訓練 (11月13日)



↓ 添田中学校吹奏楽部の演奏 (8月21日)



↓ 上手にアレンジできました (8月18日)



10月 October

3日／林道障子岳線災害復旧工事完工
9日／落合小学校スポーツ大会
13日／添田中学校合唱コンクール
16日／中元寺・真木小学校運動会
22日／添田小学校体育学習発表会



↑ 選挙後初めての臨時議会

8月 August

10日／図書館「調べ学習体験講座」
18日／児童館「自由花教室」
21日／オークホール音楽祭
22日／寺西町長 4 期目初登庁



27日／男女共同参画推進セミナー「マネープラン講座」
28日／福岡県の庭園に行こう！「英彦山庭園の魅力」(第1回)
31日／榊田宮ノ前地区急傾斜地崩壊対策工事 1 工区・2 工区完工

9月 September

1日／林道弓張岳線災害復旧工事完工
5日／第3回添田町議会定例会(～16日)
18日／台風14号で町内全域に避難指示

2022年も添田町ではたくさんの出来事がありました。
皆さんにとってはどんな年でしたか。
ここでは、この1年の主な出来事を一挙に振り返ります。

5月 May

16日／猿喰・扇鶴線災害防除工事完工
19日／福岡県市町村文化財保存整備協議会総会
21日／英彦山を美しくする会美化キャンペーン
21日／添田中学校体育会
29日／第56回英彦山山開き



↑ 鬼杉と鬼杉不動がデザインされた手ぬぐい

6月 June

1日／添田町長選挙及び添田町議会議員一般選挙立候補者説明会
4日／英峰塾開講式
8日／第2回添田町議会定例会(～10日)
10日／BRT深倉駅新設に伴う地元説明会
13日／福岡県市町村名勝庭園協議会総会
18日／佐藤知也・中山麻子給付型奨学金奨学生決定通知交付式
30日／新城・赤村線道路改良工事 3 工区完工
30日／同和問題啓発強調月間街頭啓発

7月 July

10日／第26回参議院議員通常選挙
11日／別所河内川河川災害復旧工事完工
17日／添田町長及び添田町議会議員一般選挙(議会議員選挙は無投票)
19日／当選証書付与式

3月 March

2日／総合教育会議
4日／第1回添田町議会定例会(～18日)
4日／朝日ヶ丘団地建替事業解体工事第3期完工
10日／添田中学校卒業式
14日／ウクライナ救援金募金(～5月18日)
15日／畑谷川河川災害復旧工事完工
17日／津野小学校卒業式
18日／添田・中元寺・落合・真木小学校卒業式
18日／林道吉祥寺線舗装工事完工
19日／津野小学校休校式



25日／添田公園桜まつり(～4月7日)

4月 April

1日／町制施行111周年
8日／添田中学校入学式
10日／早朝ソフトボール開幕式
11日／添田・中元寺・落合・真木小学校入学式
12日／春の交通安全街頭キャンペーン



25日／ヤマト運輸株式会社との高齢者見守りサービス業務協定締結式



1月 January

9日／成人式
16日／消防団辞令交付式
21日／汐井川河川災害復旧工事完工
30日／国指定重要文化財中島家住宅竣工式



↑ 平成28年度から行ってきた保存修理工事が完成し、建築当時(江戸時代)の姿に戻りました

31日／埋金・丸洲線道路災害復旧工事完工

2月 February

3日／第1回添田町議会臨時会
13日／添田町防災安全祈願祭
14日／福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会
18日／真木団地屋上防水外壁改修工事第3期 1 工区・2 工区完工
18日／栄内団地屋上防水外壁改修工事完工
25日／添田中学校立志式「二十歳のキミへ」受渡式



2022 年の出来事をピックアップ

町のあゆみ2022



●未来の研究者にエールを！！「令和4年度福岡県小・中学生科学研究作品展」

教育のひろば

☎ 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

添田中学校2年生の田邊公貴さんが行ったシカの生態研究を「添田中学校内におけるニホンジカの生態とその影響」と題し、令和4年度福岡県小・中学生科学研究作品展に提出。見事、優良賞を受賞し県教育委員会から表彰されました。今回は、本格的な学術研究となった本作品を紹介します。

きっかけは「花壇」

令和3年7月、夏休みの課題を探していた当時1年生の田邊さん。ある日、学校内の花壇の花が無くなっていることに気づきます。理科担当の鎌田先生に相談すると、「シカ」による食害だと気づきます。ここから、田邊さんの1年以上にわたるシカの研究が始まります。

どんな「研究」？

花壇の花を食べてるシカが、中学校内でどのように行動をしているか不明な点が多かったことから、田邊さんは中学校内で自動撮影カメラによる定点観測とふんの分布状況を詳細に調査します。するとシカの行動履歴が判

明。シカはテニスコート付近のわずかな隙間などから侵入し、主に利用する場所は裏門付近の家庭科室裏であること、食害にあった花壇の花は通り道にあったために食べられ、花壇が目的で侵入したのではないことが分かってきました。食害対策で柵の設置の必要性など、研究内容をまとめたレポートは約30枚にものぼります。

優良賞を受賞した田邊さんは「理科が好きなので、大学に行っても理科の研究がしたい。将来は理科の先生になりたいです」と話してくれました。



↑レポートをA1サイズにまとめた研究のポスターと田邊さん

子育て支援

物価高騰などの影響をうける子育て世帯を応援

新入学等準備応援金

令和5年4月に、小学校・中学校・高校などへ入学を予定している児童・生徒の保護者に対して、新入学などの準備に係る応援金を給付します。

▶応援金 20,000円(対象児童・生徒1人あたり)

▶対象児童・生徒

小学校入学(H28.4.2～H29.4.1生)

中学校入学(H22.4.2～H23.4.1生)

高校等入学(H19.4.2～H20.4.1生)

▶対象者 令和4年12月1日に添田町に住所を有し、対象児童・生徒を養育している人

▶支給時期 令和5年2月下旬から3月下旬を予定

※受給対象者には1月下旬頃に通知を発送します。

☎ 教育委員会学校教育課学校教育係 (☎82-5963)

子育て世帯応援支援金

新型コロナウイルス感染症の影響及び物価高騰による影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、高校生年齢までを対象とした子育て世帯応援支援金を給付します。

▶支援金 30,000円(対象児童1人あたり)

▶対象児童 平成16年4月2日～令和5年3月31日までに生まれた人

▶対象者 令和4年12月1日に添田町に住所を有し、対象児童を養育している人

▶支給時期 令和5年1月下旬頃から順次支給予定

※受給対象者には12月下旬以降に通知を発送します。

☎ 役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係 (☎82-1232)

☎ 教育委員会社会教育課 (☎82-2559)

偏見による差別



落合小6年
西嶋 雅楽さん

やる気・元氣・本氣



中元寺小6年
宮村 仁之介さん

環境をこれ以上悪化させないために



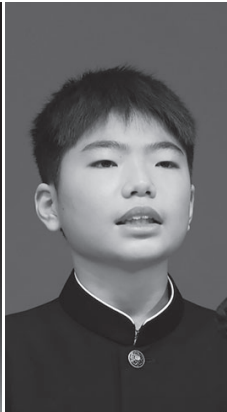
真木小6年
森田 舵空橙さん

自分を信じて生きる

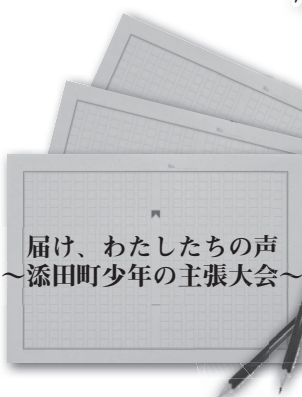


添田中2年
松嶋 歩さん

認知症について



添田中1年
鶴留 大翔さん



届け、わたしたちの声
～添田町少年の主張大会～

今、今、思っていること 伝えたいこと

第38回添田町少年の主張大会／主催・添田町青少年育成町民会議

12月3日、添田町青少年育成町民会議(照瀬保道会長)主催の少年の主張大会が、オーケホールで行われました。環境問題、認知症、新型コロナウィルス感染に伴う偏見による差別など日頃感じている、思っていることをテーマに、町内小・中学校の代表6人が力強く堂々と発表。審査の結果、添田小6年の福澤唯さんが最優秀賞に選ばれました。

私 は将来、スクールカウンセラーになりたいです。理由は、私自身がスクールカウンセラーの方に心を救われたからです。私が昔悩んでいる時にスクールカウンセラーの方に話を聞いてもらったり、解決策と一緒に考えてもらったり、また、心が明るくなるような優しい言葉をかけてもらったりしました。今まで好きだったことへの興味が急になくなったり悩んでいる時も「成長するにつれて、好きなものやことは変わるから、気にしなくていいよ。本当に楽しみたいことを楽しんだらいいよ」と言われ、「確かにそうだな。もっと気楽に、楽しく考えよう」と前向きに考えることができるようになりました。もちろん、優しい言葉をかけてもらった事も心の支えになりましたが、話を聞いてもらっただけでも心が軽くなりました。この経験を通して将来スクールカウンセラーになって、「今」心が弱っていたり、誰にも悩みを打ち明けることができないような子ども達の話の聞いて、気持ちを共有して、少しでも心を軽くしてあげたいな、と思ったのです。

最近、友達関係の悩みやいじめで学校に行けない人のニュースをよく見ます。そんなときは、周りの人の支えが大切だと思います。そこで、私にもできることは何か、周りに悩みをかかえている友達がいたらどうしたらいいのか、考えてみました。まずは、「悩みを言いやすい環境にする」ことが大事だと思います。私が考えるその環境は、その人のことを親身になって話を聞いてくれる友達や家族が周りにいることだと思います。友達の悩みに対してふざけたり笑ったりするのはなく、相手の立場に立つって思いやる心が大切なのではないでしょうか。

さらに「アドバイスなどができなくても、話を聞く」ことも大切だと思います。私も、話を聞いてもらえるだけで、心がとても軽くなりました。自分の気持ちを理解してもらえたと思え、「一人じゃないんだ」と感じる事ができました。私自身も、友達の悩みを親身になってアドバイスはできなくても話だけでもしっかりと聞けるようにしたい、と思っています。みなさんも、悩んでいる友達がいたら、アドバイスができなくても、話だけでも聞いてあげられるといいですね。



最優秀賞
将来の夢
添田小6年 福澤 唯さん

※福澤さんは添田町代表として2月に開催予定の田川地区大会に出場します。

※文章は原文のままではなく、主張の主な内容を一部抜粋、要約して掲載しています。ご了承ください。



「野良猫」への無責任な餌やりは、不幸な猫を増やします

多くの人に愛される猫。最近、猫を飼う人が増えています。その傍ら、猫に関する苦情も増えています。私たちの日常生活の中で共存する猫に、どのような問題があるのでしょうか。「野良猫」と「飼い猫」、2つの『猫事情』を2か月にわたりお伝えします。今月は、「野良猫」編です。

●野良猫事情について

野良猫は飼い主のいない猫が栄養価の高い餌を与えられることで健康状態や繁殖能力が向上し、飼い猫の遺棄と相まってその数を増やしています。飼い主のいない野良猫が増えると、ふん尿の被害、ごみあさりなどによる衛生面での問題が引き起こされます。

●猫の繁殖力は？

年に2～4回程の妊娠・出産サイクルで、1回の出産で4～8匹程産まれます。猫は繁殖力が非常に強い動物で、交尾を行うとほぼ100%妊娠します。無責任な餌やりにより健康が保たれると、気づかぬうちに増え続けてしまいます。

●野良猫の寿命は？

「飼い猫」の平均寿命は10年以上に対し、「野良猫」はある程度成長した猫でも約3年、子猫となると生後2か月程度と短命です。町内で昨年度回収された猫の死骸は56匹にもなり、ほかの動物と比べても飛びぬけて多い状況です。

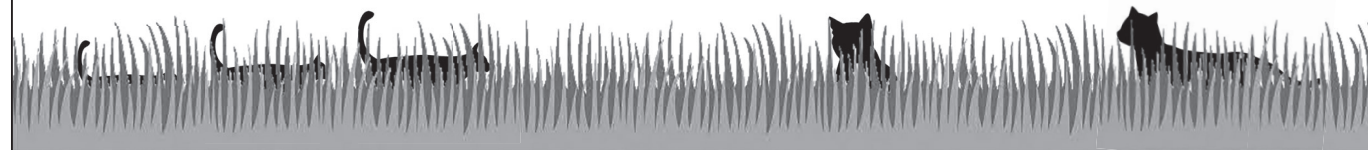
「飼い猫」は特定の飼い主が存在する猫で、継続的に給餌給水などの世話をされている猫のことを指します。

「野良猫」は特定の飼い主が存在せず屋外で生活する猫の総称で、無責任な飼い主による「捨て猫」「不適切飼養」に端を発しています。

●野良猫の一生に責任を持てない人は、餌やりはやめましょう

「野良猫」に餌を与えること自体が悪いわけではありません。しかし、餌を与えることで、厳しい環境と運命が待ち受けている「野良猫」が増えることになります。また、近所の衛生面が悪化することにもなり、結果として、猫も人も不幸になります。

人と猫がよりよい社会でともに生きていくためには、引き取って「飼い猫」として最後まで世話をすることです。または、野良猫が増えないよう不妊去勢手術を施し、近所の人に理解を求めながら餌の管理やふん尿の世話などを行い、最後まで見守る「覚悟」を持って世話をすることです。それができない人は、「野良猫」への無責任な餌やりはやめましょう。



☎ 役場保健福祉環境課環境保全係 (☎ 82-1232)

お得に
介護予防

介護予防ポイントの交換期間は1月から3月までです

介護予防ポイントと地域お買い物券の交換を忘れずに



町が行う介護予防事業や老人クラブ活動への参加、介護保険施設などでのボランティア活動をした場合に、一定のポイントがもらえ、地域お買い物券と交換できる介護予防ポイント事業。1月10日から3月31日まで、介護予防ポイント事業で貯まったポイントを町内で利用できる地域お買い物券に交換できる申請を受け付けます。期限を過ぎると交換できませんので、忘れずに手続きをしてください。

●交換期間

1月10日火から3月31日金まで

役場開庁時間（土日、祝日を除く8時30分から17時15分まで）

●持参するもの

①介護予防ポイント手帳 ②印かん

●注意事項

- ▶期限を過ぎると地域お買い物券との交換はできません
- ▶ポイントが貯まっていない人もポイントを新しい手帳に引き継ぐことができますので、新しい手帳と交換してください

●ポイント交換の方法

- ▶役場①番窓口（保健福祉環境課福祉・高齢者支援係）で交換の申請をしてください
- ▶元気倶楽部や健康体操教室、高齢者パソコン教室、ストレッチ教室、トランポリン教室の参加者は教室時に集めます

●介護予防ポイント事業の登録者を募集しています

町では、元気な高齢者を対象に介護予防ポイント事業の登録者を募集しています。対象者は、町内在住の65歳以上の人で、介護認定を受けていないことなどが条件です。申請は、

役場①番窓口で受け付けています。皆さんも日ごろの健康維持や生きがいのために介護予防ポイントを貯めて、お得なお買い物券に交換しませんか。



☎ 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係 (☎ 82-1232)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



まちの話題

夫婦仲良く、末永くお幸せに

令和4年度金婚式・ダイヤモンド婚式

11月29日、添田町社会福祉協議会（照瀬保道会長）主催の金婚式、ダイヤモンド婚式がオークホールで開かれました。金婚式には結婚50周年を、ダイヤモンド婚には結婚60周年を迎えた計18組の夫婦が出席。寺西町長が「社会情勢が変わる中、皆さんの知恵、経験は変わらずこれからの添田町に必要です。どうか末永くお二人で過ごしてください」と祝辞を述べると、大田原靖さんが「大きな病気や怪我もなく、妻がよく逃げずに50年いてくれ、すごく運のよい人生です。皆さん、まだまだ夫婦で長生きして、年金をもらいつづけましょう」とユーモアたっぷりの謝辞を述べました。

↓昭和47年に結婚され、結婚50周年の金婚式に仲良く、元気に臨む8組の夫婦の皆さん



↑結婚60周年を迎えた10組の夫婦の皆さん

↑式典では保育園児の踊りなども披露されました

新しい大注連縄で輝かしい新年を

英彦山神宮奉幣殿

12月11日、英彦山神宮の大注連縄づくりが行われました。英彦山神輿会のメンバーなど約20人によって、長さ約7m、重さ200kgを超える大注連縄がつくられました。わら打ちから始め、6時間をかけつくられた昨年よりも一回り大きい注連縄は、国指定重要文化財の奉幣殿に飾られ、新しい年を迎える準備ができました。



↑大注連縄は例年12月の第2日曜日にかけ替えられます

色とりどりのクリスマスオーナメントづくり

児童館わくわく☆イベントデー

12月10日、町立児童館でクリスマスオーナメントづくりが開催され、児童20人が参加しました。雪だるまやもみの木のフェルトがついてある木製クリップをレースやポンポン、ビーズなどで色とりどりに装飾していきます。児童たちは思い思いのオーナメントを制作し最後にクリスマスプレゼントでお菓子が渡されました。



↑クリスマスオーナメントづくりに夢中の児童たち

選手の想いがつまった襷をつなぐ

福岡県市町村対抗福岡駅伝大会

11月20日、筑後市の県営筑後広域公園で第9回市町村対抗福岡駅伝大会が3年ぶりに行われました。県内全60市町村が参加したこの大会に中学生から40代まで13人の選手団で参加。全員が一丸となり9区間28.9キロを1本のたすきでつなぎました。令和5年も開催予定の駅伝大会。足に自信のある人は、一緒に参加しませんか。



↑寒空の中、力を出し尽くした添田町選手団の皆さん

バランスの良い朝ご飯で成人病予防を

添田町婦人会1日研修

12月11日、婦人会1日研修が行われ、昨年続き中山産婦人科医院の中山院長を講師に成人病予防について勉強しました。中山院長は「朝ごはんをしっかり食べること。味噌汁に5種類程の野菜を入れると飲み物から食べ物に変わり、納豆も併せてとることで腸内環境もよくなり病気になりにくくなる」と話していました。



↑参加した会員には毎日のレシピノートも配られました

添田町就学援助費交付制度

経済的な理由で就学が困難な家庭を援助します

町立の小・中学校に在籍する児童・生徒で、経済的な理由で給食費の支払いや学用品などの購入が困難な生活状況にある世帯に対して、認定要件に該当する場合、費用の一部を援助します。認定要件は世帯構成の人数や年齢などで異なり、状況により支給できない場合もあります。申請に必要な書類も各家庭で異なりますので、詳しくは相談ください。

●受付期間 令和5年1月4日(木)～2月10日(金)

※支給方法や助成限度額などの詳細は、町ホームページで確認ください。

図 役場教育委員会学校教育課
学校教育係 (☎ 82-5963)



↑町ホームページはコチラから

該当する人は申請をお願いします

70歳以上の外来の医療費に年間限度額が設けられます

70歳以上の人の外来の医療費に、年間の限度額が設けられます。

●対象 70歳以上で基準日に高額療養費の自己負担限度額が「一般」または「市町村民税非課税世帯」に属している人（医療費の負担割合が3割でない人）

※月毎の高額療養費が支給される場合は、差し引いた金額で計算されます。

●年間上限額 14万4千円

●計算期間 令和3年8月1日～令和4年7月31日

●基準日 令和4年7月31日

●申請先 基準日に加入している健康保険元

※国民健康保険加入期間のみで年間14万4千円を超える人には、役場から申請書を送付します。

※計算期間内に一部社会保険期間がある人で14万4千円を超える人は、申請に保険元から出された自己負担額証明書が必要です。

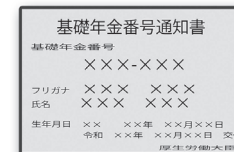
※後期高齢者医療の人は、後期高齢者医療広域連合から通知が届きます。

図 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)

学生の猶予や免除制度もあります

20歳になった皆さんへ 国民年金の手続きをお忘れなく

20歳になる誕生月に日本年金機構から国民年金加入の通知、基礎年金番号通知書、国民年金保険料納付案内書が同時に送付されます。基礎年金番号通知書は生涯使用しますので大切に保管してください。なお、国民年金保険料の納付が困難な場合は「学生納付特例制度」や「保険料免除制度」の申請手続きをおすすめします。申請を行わないまま保険料が未納になっていると、将来の年金額の減額や障害年金の申請要件を満たさなくなるなどの思わぬ事態を招きますので注意してください。また、免除申請の手続きは代理人でも可能ですが、窓口で代理人に対して本人確認を行いますので免許証などの本人確認ができるものを持参してください。



【学生納付特例制度】

学生本人の前年所得が118万円以下の場合、20歳の誕生月から翌年3月まで保険料納付が猶予されます。今年度は、誕生月から令和5年3月までが免除対象期間となります。それ以降継続して免除する場合は令和5年4月以降に役場に来庁し手続きをお願いします。

▶申請に必要なもの ▶基礎年金番号通知書

▶学生証（コピー可）または在学期間の分かる証明書

※学生証についても在学期間が明記されているものでないと申請不可、通学している学校によっては免除の対象外となる可能性もあります。

【保険料免除制度】

「申請者本人」や「申請者の配偶者、世帯主」などの前年所得が定められた基準に該当することが必要です。

▶申請に必要なもの ▶年金手帳または納付書など基礎年金番号の分かるもの ▶印鑑
※失業を理由にする場合は、雇用保険被保険者離職票や雇用保険受給資格者証(いずれもコピー可)なども必要です。

図 役場住民課保険年金係

(☎ 82-5966)

直方年金事務所

(☎ 0949-22-0891)



1月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY

おめでとう



中富 心絆 ちゃん
1月1日生 ⑤・野田

お誕生日おめでとう♡
5歳も元気いっぱい遊ぼうね!!



2月生まれの
締め切りは、
1月13日金です。

お子さんの写真を掲載しませんか
未就学児のお子さんの写真を募集します

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
⑧保護者の連絡先をEメールで送信してください。
役場総務課窓口でも受け付けています。

送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp



まちかど特派員投稿

はがき
岩石山で採れる葉書の語源の葉っぱ
山内瑠美子さん(野田)からの投稿です



↑タラヨウの木は展望台付近に多く生えているようです

町主催のアウトドア教室で岩石山に登山した
ときの達成感や自然の美しさに惹かれ、2年ほ
ど前から週に2、3回登山する山内さん。秋に
岩石山に登った帰り道に出会った男性が草花に
詳しく、タラヨウについて教えてくれたそうで
す。登山道沿いでよく見かけるタラヨウは、ト
チノキ科の常緑樹で葉は大きくて厚く、秋に実
る赤い果実が特徴です。タラヨウには傷をつけ
るとその部分が黒くなる特徴があることから、
平安時代にお経を書き残したり、言葉を伝える
ため文字を書いて相手に渡したりしていたそう
です。タラヨウは「葉書」の語源になったという
説があり、シンボルツリー
として敷地内に植えている
郵便局もあるようです。切
手を貼ると定形外郵便とし
て取り扱ってくれるとの情
報もあるそうです。



↑葉の裏につまようじで傷を
つけた箇所が黒くなります

待合ブースは駅ごとに木材を活用して地域の特色を表現し、BRT
を待つ人に、温かみのある、やさしい空間を提供するデザインになっ
ています。7駅以外のBRT駅には、沿線の一体感を創出するため添
田町、東峰村、日田市をイメージしたBRTひこぼしラインオリジナル
の駅サインが設置される予定です。
今回は、添田駅、彦山駅に設置される予定の待合ブースを紹介します。

彦山駅待合ブース

デザインコンセプト:「頭襟」

三大修験道のひとつである英彦山
のふもとにある彦山駅では、山伏
が頭に付けている「頭襟」を木材
で表現します。こ
の印象的なデザイ
ンが、地域の歴史
や文化を伝え
ます。



↑山伏の頭に付いている黒い飾りが「頭襟」です

添田駅待合ブース

デザインコンセプト:「やまなみ」

BRTひこぼしラインの起終点と
なる添田駅では、沿線の豊かな「や
まなみ」の曲線を木材で表現しま
す。長さ・厚さの異なる木材の組
合せにより、山々が重なり連なる
景色を、リズムカルに描きます。



※添田駅ホームの屋根下に設置を予定
しています。

他駅の待合ブースの情報はJR九州→
ホームページで確認ください



日田彦山線BRT
地域の特色を生かした待合ブースデザインが決定

令和5年夏の開業に向けて添田駅や彦山駅など沿線での工事が着々と進むBRTひ
こぼしライン(正式名称:日田彦山線BRT)。11月30日、JR九州から添田駅、彦
山駅、筑前岩屋駅、大行司駅、宝珠山駅、大鶴駅、今山駅の7駅に設置する待合ブー
スのデザインが発表されました。

文芸歳時記

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

梵鐘へ続く石段に玉虫の

青き輝き命儚く 荒巻ミサ子

病得て一人居の友果敢無くも

そつと一輪薔薇咲き残す 福富 廣枝

分類が悪しと残さるゴミの日の

袋一つがベソをかきをり 五十嵐田鶴

鮮やかな黄金の稲田その廻り

曼殊沙華燃ゆ我が原風景 大塚 富江

【短歌 投稿】

口角を上げて暮らせぬ日の多し

コロナは消えず初春巡る 櫻木マサ子

凍て星を見つめてをれば心奥の

泣きたいほどのしこり溶けゆく 独活山強実

新たなしき年の初めに思う事

平和な日々が続くようにと 佐藤 直

元旦や雪の階段ふみしめし

すぎし昭和の初詣かな 柳瀬 一徳

【俳句 投稿】

まほろばの英彦三岳や初山河 伊勢村 稔

天晴れて雲を蹴散らせ十二月 寺本 紀子

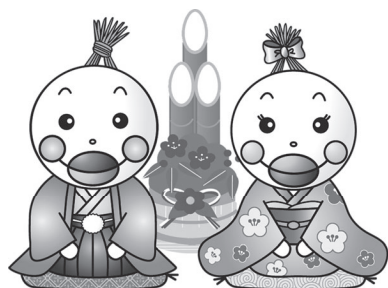
年の瀬や友の喪知らず文二通 柳瀬 満子

【川柳 投稿】

寅が去り兎へバトンタッチする 原田祥二郎

仲良しも恋も平和も笑顔から 原田 順子

◎2月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
1月13日金までに役場
総務課に連絡してくださ
い。
※投稿は1人一句まで。
俳句・短歌・川柳の区分
を書いてください。
問 役場総務課広報・秘書
係 (☎82-4000)



人の動き

11月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 8,845 人（－7 人）
- 出生 2 人
- 男 性 4,173 人（＋5 人）
- 死亡 17 人
- 女 性 4,672 人（－12 人）
- 転入 18 人
- 世帯数 4,539 世帯（－2 世帯）
- 転出 10 人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
1月10日☎、1月17日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）
1月11日☎（13時～）、1月13日☎（15時～）
- 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
1月10日☎、2月14日☎
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
1月10日☎（10時～）、1月26日☎（14時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）
1月11日☎、2月1日☎（13時30分～16時30分）
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

納期限のお知らせ

- 1月31日☎が納期限です
▷国民健康保険税（7期）
▷後期高齢者医療保険料（7期）
口座振替日は1月25日☎です
☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

警察署からのお知らせ

- “緊急時 あわてず あせらず 110 番”
～110 番は緊急電話 相談ごとは＃9110～
110番は事件事故の緊急通報専用電話です。警察に対する緊急を要さない相談・要望などは、[＃9110]、または田川警察署へお願いします。
- | 11月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比 | | |
|----------------------|--------|-------|
| 種 類 | 発生件数 | 今年の累計 |
| 物件事故 | 13(+1) | 86 |
| 人身事故 | 4(+2) | 18 |
| 死亡者 | 0(±0) | 0 |
| 負傷者 | 10(+6) | 27 |
- ☎ 田川警察署（☎ 42-0110）

歓遊舎からのお知らせ

- 1月と2月は営業時間が変わります
▷営業時間 9時～17時
▷変更期間 1月4日☎～2月28日☎
☎ 道の駅歓遊舎ひこさん（☎ 47-7039）

●役場の電話番号が一部変わります

部署名	新電話番号
電話切替日の1月28日 ☎ は作業のため、電話が繋がりにくい時間帯がありますので、ご了承ください。※電話切替後は、町内のBBIQ光電話からかけると通話料無料です。	
ワクチン接種コールセンター	31-5000
保健福祉環境課健康対策係	31-5001
防災無線電話案内サービス	31-5002
道路整備課	31-5003
出納室	82-5960
総合企画財政課 予算一係・予算二係	82-0350

困りごと無料巡回相談会

相談員が本人とその家族の困りごとをお聞きし、解決に向けて一緒に考え、必要な支援・手続きに繋ぐなどの相談支援を行います。相談は無料です。生活全般、子育てや家族の悩みがある人は気軽に相談ください。

▼とき 1月19日☎、2月16日☎
10時30分～12時、13時～14時30分／要事前予約

▼ところ 添田町役場
福岡県自立相談支援事務所
（☎ 44-8631）
子ども支援オフィス
（☎ 44-8612）



若者自立相談窓口／若者の次の一歩を応援します

福岡県若者自立相談窓口では、次の進路が定まっていない若者や保護者からの相談に応じて、情報提供や支援機関の紹介を行っています。相談は無料です。気軽に相談ください。

▼とき 毎週☎～☎10時～19時（祝日、年末年始を除く）

▼ところ 福岡県若者自立相談窓口（大野城市）
☎ 相談方法 電話、メール（to@wakando.net）、来所相談のほか、状況に応じて訪問相談

※来所相談は事前に連絡してください。



●納期限が過ぎました 町県民税・固定資産税・軽自動車税の納め忘れはありませんか

町県民税・固定資産税・軽自動車税（種別割）の今年度の納期限が過ぎました。納め忘れがある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。住民課税務・滞納対策係では、負担の公平性の確保や町の貴重な財源の確保のため、滞納者に対して、財産調査や預金の差し押さえなどの滞納処分を強化するなど、厳しい対応を行っています。納付書を紛失した場合などは税務・滞納対策係まで問い合わせてください。

☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

☎ 福岡県若者自立相談窓口
（☎ 092-710-0544）
ありがとうございます（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼☎樋口金光（下落合）▼☎坂本シズ子（添田中）▼☎藤井裕幸（桜橋）
（令和4年12月9日現在）

☎ 福岡県立北九州視覚特別支援学校（☎ 093-651-5419）
直方特別支援学校幼稚園入学者募集
▼入学検査 2月17日☎10時～11時30分（聴力検査・行動観察・保護者面接）
▼募集人数 若干名
▼対象者 聴覚に障がいのある平成29年4月2日～令和2年4月1日に生まれた幼児

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼☎樋口金光（下落合）▼☎坂本シズ子（添田中）▼☎藤井裕幸（桜橋）
（令和4年12月9日現在）



Information くらしに役立つ情報満載

お知らせ

給付金の書類提出はお済みですか

「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の確認書および申請書の提出期限は、1月31日☎（当日消印有効）です。31日☎以内に返送がない場合は、給付金の支給を辞退したものとみなします。ご注意ください。

☎ 添田町住民税非課税世帯等臨時特別給付金担当窓口
（☎ 82-5965）

2つの添田町応援商品券の有効期限は1月29日☎まで



①「添田町プレミアム地域商品券」と
②「添田町生活応援券」の有効期限は、どちらも1月29日☎です。期限を過ぎると使用できなくなります。また、未使用の商品券は返金（換金）できませんので、早めにご利用してください。

☎ 役場地域産業推進課商工業振興係（☎ 82-5962）
添田町商工会（☎ 82-0244）

福岡県介護保険広域連合
会計年度職員採用試験

- ▼試験日 2月12日☎
- ▼試験会場 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部（田川市）
- ▼対象者 介護支援専門員、保健師、看護師、介護福祉士、社会福祉士のいずれかの資格を持つている介護の実務経験が5年以上ある人で、普通自動車免許を取得し、基本的なパソコン操作ができる人
- ▼採用人数 若干名
- ▼任用期間 4月1日から令和6年3月31日まで
- ▼勤務場所 田川・桂川支部
- ▼業務内容 介護保険認定に関する訪問調査（自家用車での訪問調査となります）
- ▼申込期間 1月10日☎～31日☎の平日9時～17時（郵送の場合は1月31日☎必着）
- ※申込用紙は、1月6日☎から役場保健福祉環境課または福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部、ハローワーク田川で配布します。勤務条件などの詳細は問い合わせてください。



公共職業訓練生（3月生）を募集します

- 離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の職業訓練です。
- ▼訓練期間 3月1日☎～8月25日☎
- ▼訓練科目 ものづくり溶接科／定員15人
- ▼対象者 公共職業安定所（ハローワーク）に求職を申し込みしている人
- ▼受講料 無料（教科書・作業着などは自己負担）
- ▼募集期限 2月9日☎
- ▼入所選考 2月15日☎／筆記および面接
- ※申し込みは住所を管轄する公共職業安定所（ハローワーク）で行ってください。

☎ ポリテクセンター飯塚
（☎ 0948-22-4988）

北九州視覚特別支援学校
幼児・生徒募集

- ▼入学検査 ▼幼稚園Ⅱ2月17日☎ ▼高等部Ⅱ3月3日☎
- ▼対象者 ▼幼稚園Ⅱ平成31年4月2日～令和2年4月1日に生まれた幼児 ▼高等部専攻科理療科Ⅱ特別支援学校高等部、高等学校、中等教育学校

校を卒業した人か、令和5年3月に卒業見込みの人、または学校施行法規則でそれと同等以上の学力があると認められた人

▼志願資格 両目の視力が概ね0.3未満の人、または視力以外の視機能障がいが高度の人のうち拡大鏡などの使用によっても通常の文字、図形などの視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の人で、原則として保護者とともに県内に在住している人

※医師の診断書（本校指定様式）が必要です。詳しくは問い合わせてください。

▼募集期間 1月27日☎～2月3日☎



▼志願資格 両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上の人のうち、補聴器などの使用によっても通常の話し声を解することが不可能または著しく困難な程度の人で、原則として保護者とともに県内に在住している人

※本校所定の入学願書および調査書に必要事項を記入し、持参にて申し込みください。詳しくは問い合わせてください。

▼募集期間 1月27日☎～2月3日☎

※小・中学部の児童生徒の体験入学なども随時行っています。

☎ 福岡県立直方特別支援学校
（☎ 0949-24-5570）

自衛隊募集説明会

自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所では、随時説明会を開催しています。ご都合に合わせて個別説明や出張説明も可能です。試験も逐次実施中です。保護者からの連絡もお待ちしておりますので、気軽に問い合わせてください。

☎ 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
（☎ 0948-22-4847）



添田町議会議長 畠田 勝廣

年頭のごあいさつ

迎春

謹んで初春の

お慶びを申し上げます

令和5年の年頭にあたり、添田町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素より、本町議会に対し格段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻という悲しい事件が起こりました。本議会は直後の定例会で「ロシアによるウクライナへの侵攻に抗議する決議」を行いました。その後、ガソリンや電気代は上昇、更には小麦などを原材料とする食料品等も次々と値上がりし、私たちの生活に多大な影響を与え続けています。そのような中、11月の臨時会で「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の予算を承認したところでございます。

また、第4回「住民と議会のカタリ場〜未来会議〜」を開催し、多くの方にご参加いただきました。カタリ場でのご意見を参考に常任

委員会等重点取組事項を選び調査研究を行っていくこととしています。ご参加いただいた皆様、改めて御礼申し上げます。これら議会の報告は年4回発行をしています「議会だより」に詳しく掲載をしていますので、こちらもぜひお読み下さい。

私たち議会議員も昨年の改選から2人減の定数11人となり新体制でスタートしました。今後も二元代表制の一翼を担う議会が将来にわたりその機能を十分に発揮していくため、私自身が先頭に立ち、町民目線で信頼される議会、安全、

安心に暮らせるまち、広聴活動の充実などを目指すとともに、添田町議会議長はもとより福岡県町村議会議長会会長としての職責もしっかりと果たして参る所存でございます。より一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。引き続き基本的な予防をしていただき、何よりも町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



Photo: 第26回添田町フォトコンテスト カメラ部門 入選作品「雪路」

